

「なぎさ海道」アマモ場再生プロジェクト 平成 27 年度の活動報告

●相生市・那波港

・アマモの種まき会(2015.10.29)

10月29日(木)、相生市 那波小学校、相生小学校
白浜小学校と同じく、玉木先生に事前学習をお願いしました。



事前学習



アマモの種まき



記念写真(那波小学校、相生小学校)

●姫路市・白浜海岸

・アマモの種まき会(2015.10.21)

10月21日(水)、姫路市 白浜小学校
兵庫グリーンサポーターの玉木哲也先生に事前学習をお願いしました。



事前学習



アマモの種まき



記念写真(白浜小学校)

・交流会およびアマモ苗移植会(2015.2.25)

2/25(木) 10:00～13:45 姫路市 REX体育館、白浜海岸

白浜小学校、那波小学校および相生小学校の3年生児童が「交流会およびアマモ苗の移植会」を白浜海岸にある REX 体育館で行われました。この中で、当 NPO は子どもたちが育てたアマモの移植、そして地曳網によるアマモ場の生き物調査を行ないました。

まずは白浜小の児童が育てたアマモ苗の取出しです。移植までに時間があるので、乾燥しないよう水槽に移します。相生湾自然再生学習会議の方、ダイビングスクールの(株)ノリスさんをお願いしたボランティアダイバーの方々も応援してくれました。

今日移植するポット苗は全て白浜海岸で採取した種子によるもので、白浜小、那波小、相生小、そして相生湾自然再生学習会議と当 NPO 福田理事が岡山県下の小学校で育てたもので、総数は約 180 個。昨年とは違い、今年は順調に育っており、一安心です。



アマモ苗の取出し



今年は順調に育っています。



そうしている間に那波小、相生小の子どもたちが乗ったバスが到着。REX 体育館に整列した子ども達に挨拶し、スタッフは地曳網の設置に。

姫路市漁協白浜支所から船を出して頂き、網を沖合 250m まで延ばします。(株)ノリス姫路店の河口店長に潜っ

てもらい、網がきちんと設置されたことを確認し、いつでも曳ける状態に！



打ち合わせ。網はこの状態で、沖合に！

さて、REX 体育館での交流会では、まずお互いの気持ちをほぐすため、白浜小学校の横山先生が考えられたジェスチャーゲームです。



交流会オープニングのジェスチャーゲーム、みんな解ったようですね！

そして、各小学校の子ども達が一年間の環境体験学習で得たものについての発表です。



一年間の環境体験学習について発表

発表が終わり、子ども達からダイバーへのアマモ苗の引き渡しです。



アマモ苗の引き渡し

ダイバーはすぐに移植です。砂が動くのか最近少なくなった導流堤に近い位置に今年は移植しました。



アマモ苗の移植を終えたダイバー9名、ご苦労様でした！

この間、子ども達は紙芝居「空と海の約束」です。兵庫県立大学の学生さんにより上演されますが、今年は原作者でもあり「海と空の約束プロジェクト」の西原代表が来られていました。



紙芝居「空と海の約束」

昼食を摂った後、子ども達はREX体育館から海岸に移動し、まずダイバーからアマモ苗の移植報告を受け、いよいよ地曳網です。



アマモ苗の移植報告・・・きちんと植えましたよ！



地曳網・・・調子を合わせて！

この6月はうまくいきませんでしたが、今回は大丈夫なようです。

次に心配なのは、子ども達に選り分けてもらえるような生き物が捕れたかです？



最後のチームは約 100m、最後は砂浜に網を引き上げる…頑張ったー！

砂が盛り上がったバーを切ったのか網には大量の砂が！これで重かった！そこで、砂を海水で流すと、アオサなどの雑物もほとんどなく、採捕量が少なく、16グループにやっと分配できる量でした。



うまく分配しないと、足りなくなる？



生き物の選り分け作業

選り分けた生き物について、吉備国際大学短期大学部の福田先生とひょうごグリーンサポーターの玉木先生に説明して頂きました。



福田先生



玉木先生

そして、最後に一日の振り返りを子ども達にお願いし、一日を終わりました。



一日の振り返り

●泉佐野市-田尻町-泉南市・りんくう沿岸

・りんくうタコカーニバル13(2015.11.8)

11/8(日) 10:00～16:00 泉南市 岡田浦漁協

りんくう5協さんが持ち回りで行なっている標記カーニバル(今年は岡田浦ですよ！)に当NPOも出展しました。展示物は例年と同じくアマモ水槽と東播海岸で採集した魚介類の幼稚仔です。幼稚仔は江井ヶ島漁協さんをお願いし、底引き網に入ったものをゴミなどの雑物から選り分けて集めて頂いたものです。また、例年通り福井美香さんのアマモ場に関わる塗り絵を子どもたちに描いてもらいました。

雨が強くはないが降り止まず、生憎の一日でしたが、それでも例年通りタコなど新鮮な魚介類を販売するブースには行列ができていました。



正面は舞台。両サイドのブース(お店)には行列が！

当方のブースにも小学生以下のお子さんたちが多く立ち止まってくれました。

水槽のマダコ、カワハギ、クモガニ、タツノオトシゴなどを網にすくい取り、手の平に載せたりで、順番待ちの状態でした！



東播海岸の生きものを水槽展示

また、塗り絵も常に何人かが席に座っている状態で、目を離す暇がないほどでした！



福井美香さんの「アマモスケッチ」塗り絵コーナー

・アマモの種まき会(2015.11.12)

11月12日(木)、田尻町 田尻小学校、田尻海洋交流センター

アマモについて視聴覚教室で学習した後、田尻海洋交流センターに移動し、アマモの種まきを行ないました。

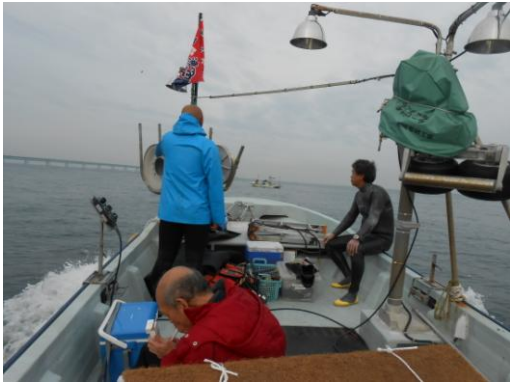


アマモの種まき



記念写真(田尻小学校)

そして、製作して頂いたアマモ播種シートは翌日、りんくう沿岸域(樽井～岡田浦～田尻～泉佐野～佐野～二色の浜)に敷設しました。



アマモ播種シートの敷設